

令和8年度 鴨志田地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

鴨志田地域ケアプラザが管轄する中里北部地区(鴨志田町、寺家町、たちばな台1丁目、2丁目、成合町)の総人口は14,645人。昭和40年頃の宅地開発により建てられた、大型団地や比較的新しい住宅地が広がっている区分と、農業を営むエリアに区分できる。現在中里北部地区の高齢化率は約30%を超えており、青葉区全体と比べて高い値となっている。(データはいずれも2025年9月30日現在)

地域福祉保健計画や会議等での意見交換により挙がってきている、地域の活動者の高齢化(次の世代の担い手不足)、地域での新しい生活様式に合わせた見守りの取り組み方・つながり方などの課題に対して、この地域の強みである住民の自助・互助の意識の高さを活かすネットワークを構築していきます。

ケアプラザが身近な相談窓口であるよう、多くの住民が利用しやすい仕組みづくりとして、自治会・町内会館等に出向き、地域の活動にも参加しながら、ケアプラザの機能を周知し、課題解決に向けて地域住民と一緒に理解を深めていきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	多世代交流の場や子どもの食堂など様々な年代が関われる居場所を障がい児・者も含めて、住民や関係機関と協働し支援していく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ボランティア団体や、通いの場の担い手と協議しながら、既存の活動の周知とともに、現状に合う活動が創れるように「ボランティア講座」等おこないながら新しい人材の発掘と育成をおこなう。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子どもから高齢者まで広く住民が持つ困り事や問題・状況に合わせた相談対応と、その後機関等へ繋いだエピソードを地域と共有する気づきの和通信「ごきげん」の周知と気づきの和ポストプロジェクトを活用し、出前ポストを行い広く住民の意見を集め、集めた情報を披露する機会「気づきのマルシェ」を通して見守り活動の一つとして周知していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	チームオレンジとして認知症講演会、VR教材を用いた体験会、普及啓発DVDを用いての講座等を実施し、ケアプラザが関わる多様な場でも活動していく。又、地域の学校や企業、ボランティア団体、住民向けに認知症サポーター養成講座を開催し、認知症への理解を深める普及啓発に取り組む。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和8年度鴨志田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	利用者、事業所、関係者を問わず、公正・中立の立場として必要な情報を提供し、サービスを利用するには利用者、家族の選択に合致したサービスが適切に提供されるよう各関係機関と連絡調整していきます。	・緊急時や事故発生時は、マニュアルに沿って迅速に対応できるよう努めます。 ・個人情報の取り扱いについて、入職時と年2回研修を実施し、知識を深め、意識向上を図ります。郵送・FAX等の個人が特定できる内容を提供する際には、ダブルチェックを行ない、情報漏えい防止に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、身体状況や対象者自らの選択に基づき、介護予防・自立支援に向けたフォーマル・インフォーマルサービスを包括的・効率的に実施できるように支援します。	利用者が住み慣れた自宅、地域で生活における支障を最小限にとどめ、長く継続できるように利用者、家族の意向、心情の変化を把握し、サービス事業所・地域包括支援センター・区役所と連携し、自立支援に向けた取り組みを行ないます。担当職員が不在の時でも対応ができるよう、日頃から職員間の連携を密に行なっています。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者(常勤)1名・保健師(常勤兼務)1名・ 主任介護支援専門員(常勤)1名・ 社会福祉士(常勤)1名	管理者(常勤兼務)1名 主任介護支援専門員(非常勤)1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	・誰もが安心してご利用でき、地域の方たちと交流が持てる場として、お互いが共存していけるようサービス提供を行ないます。 ・ご利用者ご家族の要望に迅速に対応し、地域での交流を図りながら在宅生活を長く続けられるよう支援します。 ・自立支援を常に考え、自己選択ができる機能訓練を多く取り入れたプログラムの提供を行なっています。		
実施体制	【実施日数】月～土(日曜、年末年始を除く) 【提供時間】9:45～16:00 【定員】35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】 昼食代750円(おやつ代含む)	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員2名(常勤兼務) 看護職員2名(非常勤兼務) 機能訓練指導員2名(非常勤兼務) 介護職員12名(常勤兼務1名・非常勤11名) 運転手4名 調理員5名		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和8年度「横浜市鴨志田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	24,353,917	0	24,353,917	0	24,353,917	横浜市より
内 受領額	24,353,917		24,353,917		24,353,917	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）	300,000		300,000		300,000	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	令和7年度期中より販売手数料なし
内 その他	0		0		0	
その他	1,221,000		1,221,000		1,221,000	施設利用料控除
収入合計	25,874,917	0	25,874,917	0	25,874,917	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	15,253,917	0	15,253,917	0	15,253,917	法人本部経費は含まれません
内 本俸	13,375,917		13,375,917		13,375,917	所長1/8名、コーディネータ1名、サブコーディネータ4名
内 社会保険料	1,503,000		1,503,000		1,503,000	
内 手当計	230,000		230,000		230,000	
内 健康診断費	55,000		55,000		55,000	健康診断、インフルエンザ予防接種
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	84,000		84,000		84,000	横浜市社会福祉協議会共済掛金
内 その他	6,000		6,000		6,000	独)福祉医療機構退職共済掛金
事務費	2,327,400	0	2,327,400	0	2,327,400	法人本部経費は含まれません
内 旅費	5,000		5,000		5,000	研修等参加時交通費
内 消耗品費	608,000		608,000		608,000	コピー用紙、プリンター、事務用品
内 会議賄い費	0		0		0	
内 印刷製本費	89,000		89,000		89,000	広報誌「かもめーる」、資料等印刷
内 通信費	125,000		125,000		125,000	電話料金、郵便料金
内 使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	0	8,400	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支	8,400		8,400		8,400	自動販売機設置料
内 内 戻入	0		0		0	
内 備品購入費	0		0		0	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	5,000		5,000		5,000	個人情報漏洩、業務中傷害、感染症
内 職員等研修費	0		0		0	
内 振込手数料	30,000		30,000		30,000	事業講師派遣料等振込手数料
内 リース料	180,000		180,000		180,000	コピー機、AED、玄関マット、パソコン
内 手数料	10,000		10,000		10,000	パソコンセキュリティ
内 地域協力費	20,000		20,000		20,000	地域自治会協力費
内 公租公課	1,147,000	0	1,147,000	0	1,147,000	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	1,147,000		1,147,000		1,147,000	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	100,000		100,000		100,000	ガソリン代、自動車保険料、市社協会費、青葉区社協会費
事業費	800,000	0	800,000	0	800,000	法人本部経費は含まれません
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	800,000		800,000		800,000	
内 その他	0		0		0	
管理費	8,517,000	0	8,517,000	0	8,517,000	法人本部経費は含まれません
内 光熱水費	6,042,000		6,042,000		6,042,000	
内 清掃費	1,300,000		1,300,000		1,300,000	
内 機械警備費	320,000		320,000		320,000	
内 設備保全費	705,000	0	705,000	0	705,000	
内 空調衛生設備保守	100,000		100,000		100,000	
内 消防設備保守	130,000		130,000		130,000	
内 電気設備保守	0		0		0	
内 害虫駆除清掃保守	75,000		75,000		75,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	400,000		400,000		400,000	植栽剪定、植栽消毒
内 共益費	0		0		0	
内 その他	150,000		150,000		150,000	ゴミゼロルート回収に係る経費
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 戻入			0		0	
支出合計	27,372,317	0	27,372,317	0	27,372,317	
差引	△ 1,497,400	0	△ 1,497,400	0	△ 1,497,400	

自主企画事業費 収入	300,000	0	300,000	0	300,000	
自主企画事業費 支出	800,000	0	800,000	0	800,000	
自主企画事業 収支	△ 500,000	0	△ 500,000	0	△ 500,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	0	8,400	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 8,400	0	△ 8,400	0	△ 8,400	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度「横浜市鴨志田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	27,306,465	0	27,306,465	0	27,306,465	横浜市より
内 受領額	27,306,465		27,306,465		27,306,465	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,321,900	0	5,321,900	0	5,321,900	横浜市より
内 受領額	5,321,900		5,321,900		5,321,900	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	32,982,365	0	32,982,365	0	32,982,365	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,637,365	0	27,637,365	0	27,637,365	法人本部経費は含まれません
内 本俸	19,649,500		19,649,500		19,649,500	所長3/8名、包括3名、生活支援1名
内 社会保険料	3,530,000		3,530,000		3,530,000	
内 手当計	3,949,865		3,949,865		3,949,865	
内 健康診断費	42,000		42,000		42,000	健康診断、インフルエンザ予防接種
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	416,000		416,000		416,000	横浜市社会福祉協議会共済掛金
内 その他	50,000		50,000		50,000	独)福祉医療機構退職共済掛金
事務費	950,000	0	950,000	0	950,000	法人本部経費は含まれません
内 旅費	5,000		5,000		5,000	研修等参加時交通費
内 消耗品費	339,000		339,000		339,000	コピー用紙、プリンター、事務用品
内 会議費	0		0		0	
内 印刷製本費	50,000		50,000		50,000	資料等印刷
内 通信費	116,000		116,000		116,000	電話料金、郵便料金
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	0		0		0	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	5,000		5,000		5,000	個人情報漏洩、業務中傷害、感染症
内 職員等研修費	3,000		3,000		3,000	
内 振込手数料	10,000		10,000		10,000	事業講師派遣料等振込手数料
内 リース料	102,000		102,000		102,000	コピー機、AED、玄関マット、パソコン
内 手数料	10,000		10,000		10,000	パソコンセキュリティ
内 地域協力費	10,000		10,000		10,000	地域自治会協力費
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
内 印紙税	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 その他	300,000		300,000		300,000	ガソリン代、車検、自動車保険料、市社協会費、区社協会費、消通費76-コール、求人広告他
事業費	1,184,000	0	1,184,000	0	1,184,000	法人本部経費は含まれません
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	100,000		100,000		100,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	
内 その他	0		0		0	
管理費	3,085,000	0	3,085,000	0	3,085,000	法人本部経費は含まれません
内 光熱水費	2,781,000		2,781,000		2,781,000	
内 清掃費	200,000		200,000		200,000	
内 機械警備費	9,000		9,000		9,000	
内 設備保全費	45,000	0	45,000	0	45,000	
内 空調衛生設備保守	0		0		0	
内 消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
内 電気設備保守	0		0		0	
内 害虫駆除清掃保守	5,000		5,000		5,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	20,000		20,000		20,000	植栽剪定、植栽消毒
内 共益費	0		0		0	
内 その他	50,000		50,000		50,000	ごみゼロルート回収に係る経費
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まれません
内			0		0	
支出合計	32,982,365	0	32,982,365	0	32,982,365	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主企画事業費 支出	554,000	0	554,000	0	554,000	
自主企画事業 収支	△ 554,000	0	△ 554,000	0	△ 554,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市鴨志田地域ケアプラザ

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,700		3,700	2,600		2,600	5,547		5,547	54,623		54,623	1,350		1,350
	その他	0	0	0	0	0	0	900	0	900	4,000	0	4,000	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0	4,000		4,000			0
	利用者負担金収入			0			0			0			0			0
	受託収入			0			0	900		900			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	3,700	0	3,700	2,600	0	2,600	6,447	0	6,447	58,623	0	58,623	1,350	0	1,350
支出	人件費			0			0	5,800		5,800	41,734		41,734			0
	事務費			0			0	599		599	8,564		8,564			0
	事業費			0			0	48		48	4,775		4,775			0
	管理費			0			0			0	4,900		4,900			0
	その他	750	0	750	2,000	0	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	0		0			0
	消費税			0			0			0	0		0			0
	介護予防プラン委託料	750		750	2,000		2,000			0	0		0			0
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
			0			0			0			0			0	
その他			0			0			0			0			0	
	支出合計(B)	750	0	750	2,000	0	2,000	6,447	0	6,447	59,973	0	59,973	0	0	0
	収支 (A) - (B)	2,950	0	2,950	600	0	600	0	0	0	-1,350	0	-1,350	1,350	0	1,350

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
 ※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期
1	子育て相談(ほっこりんこ)	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	活動を通じて、育児相談を区の子育て支援課に迅速に繋げる。地域の子育て世代のコミュニケーションの場の提供を行う。	3:養育者及び乳幼児	2・4	区の子育て支援者が来館し、遊びのスペースを設けながら養育者の相談に対応し、区の子育て支援課につなげる。 毎週水曜日(祝日を除く)
2	介護者のつどい	平成16年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	現介護者や介護経験者がお互いの悩みや体験を話し、共感・共有・情報交換を行うことを目的とする。	5:地域	1・6	茶話会形式で、介護者・介護経験者と包括職員などが悩みや体験を共有し合う。 年9回 第4木曜日(8月・12月・3月を除く)
3	唄声風歌	平成17年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	歌唱をきっかけに住民の知り合う場、交流が持てる内容で行う。毎回、茶話会の時間を設けて情報交換もできるように実施していく。	1:高齢者	5	ピアニストを招き、生演奏に合わせて唱歌やポップスを歌う。 月1回
4	デイサービス ひろがりサロン	平成17年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域の方や民生委員が連携して地域の中高齢者の方の居場所づくりを行う。	1:高齢者	5	介護保険に関係なく利用できる高齢者向けのサロン。地域の方がボランティアとして登録し、見守りが必要な高齢者に談話、体操、昼食の提供、散歩、誕生会、唄、遠足他年間様々な活動を取り入れて互いに支え合うことを具現化する。 月3回～4回
5	布あそびの会	平成17年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	裁縫をきっかけとした、地域住民の仲間づくりボランティアの活躍の場づくり	1:高齢者	5	講師を囲みながら手芸を楽しむ。小物づくりをする。 月1回 毎月第1火曜日9:30～11:30
6	書を楽しむ会	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の交流事業、書道を通して地域での仲間づくりを目的に行う。講師は近隣住民が担い、住民同士の情報交換の場として活用していく。	5:地域	1	講師を招いて書道を楽しみ、年に1回展示を行う。 毎月第1.3水曜日10:00～12:00 毎月第2金曜日10:00～12:00
7	体操教室ひまわり	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	介護予防、同年代の仲間づくりを目的に行う。地区の保健活動推進員の協力を得ながら、高齢者の孤立化を防ぐ。	1:高齢者	5	講師を招き、緩やかな体操を行う。 月2回 毎月第1、第3水曜日13:30～15:00
8	鴨のお茶の間	平成19年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民同士の仲間づくり、ボランティア活動につながる目的で開催。参加者が地域で活躍できるよう、きっかけづくりも行う。	1:高齢者	5	講師を招き、地域で茶道を楽しむ会を行う。 月1回 毎月第1金曜日13:30～15:00
9	笑和会	平成19年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に男性対象の調理実習を通して、地域で活躍できるよう、ボランティア団体の紹介や地区の行事等を紹介しながら、ボランティア活動につなげていく。	1:高齢者	5	定年退職後の男性の集まり。料理を作って食べながらコミュニケーションをとる。 月1回 毎月第4火曜日 10:00～13:00
10	楽しい折り紙の会	平成20年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	折り紙作りをきっかけに、住民同士の交流をはかる場として行う。参加後に地域のサロンなどで学んだことを披露できるよう、適宜活動紹介も行っていく。	1:高齢者	4・5	講師を招いて季節にあった折り紙を折り、楽しむ。 隔月1回 第3木曜日
11	中里北部「ちょこボラ」	平成23年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	地域の介護保険、医療制度で補えない、日常生活の困りごとの解決。住民主体の活動支援。見守り活動やボランティアの育成を行う。	5:地域	1・2・6	介護保険、医療制度で補えない、日常生活の困りごとを住民で解決する取り組みを支援する。 年4回(定例会議)
12	鴨志田ウォーキングクラブ(ウォーキングコース紹介コーナー作り)	平成23年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	日頃は健康維持、地域住民の仲間づくり、情報交換の場として開催。コース検討から実施まで参加者が関わりながら歩く活動。年に1～2回コースを地域向けに模造紙に書いて活動を見える化して貼り出しを行う。	1:高齢者	5	住民主体で年間計画を立て、ウォーキングに出かける。 毎月1回第2水曜日 その他半期に1～2回、コースを模造紙に書いて貼り出す。
13	畑プロジェクト	平成23年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	地域住民の交流を目的に行う。ボランティア育成。ボランティア活躍の場を拡げ地域住民とつながる活動の展開を目指す。	1:高齢者	4・5	寺家に畑を借り、通年で作物を作り収穫を楽しむ。季節ごとに計画表、作業表を参加者が作成し、収穫物を地域で活用する時もある。 月8回/毎週日・火曜日(その他必要に応じて随時)
14	かも☆ん(子育てひろば)	平成25年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て世代の親子のひろば。参加者同士が同じ空間をとともに過ごすことで子育てのヒントがもらえたり、お友達ができたり、母親の孤立化を防ぐ。	3:養育者及び乳幼児	5	地域のボランティアによる親子の広場。 月2回 毎月第1、第3火曜日 10:00～12:00(祝日は休み)
15	合同 包括カンファレンス	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリアのケアマネジャーのスキルアップを目指す。	6:事業者	5	奈良ケアプラザ、恩田ケアプラザと合同開催。講義やグループワーク形式で研修会を開催年6回開催 5月、7月、9月、11月、1月、3月開催予定
16	悠タみのりサロン	平成26年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の孤立化を防ぎ、関係を深める目的で行う。住民ボランティアの活躍の場の提供。	1:高齢者	5	地域の高齢者が集まって終活について、健康についての他、隔月で歴史講座を聞いた後、意見交換会を行う。 月1回 第4水曜日13:30～15:30

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
17	鴨志田ノルディック	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	元気づくりステーションでスタート。地域の高齢者の健康づくり、地域の仲間づくりを行う。	1：高齢者	5	ケアプラザに集合してから外で活動を行う。介護予防を目的に年に数回ケアプラザ内で「栄養」、「口腔ケア」の講座を行う。 月2回
18	はまちゃん体操	平成27年度	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	シニアの引きこもり防止 健康増進 仲間づくり	1：高齢者	5	映像を見ながら「はまちゃん体操」を行う。 月2回 毎週第13金曜日 10:10～11:00
19	鴨ちゃん健康クラブ	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ハマトレ・口腔ケア・ロコモ予防・栄養改善など、活動を通して、介護予防や同年代の仲間づくりを行う。	1：高齢者	5	ハマトレ・口腔ケア・ロコモ予防・栄養改善などの活動を行う。 月1回
20	カフェひるがお	平成28年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	障がい児・者支援と地域住民への理解が得られる機会の提供。 障がい児・社の活躍の場の提供 地域のコミュニティ ボランティアの活躍の場の提供	2：障害児・者	1・3・5	高次脳機能障害のグループによるコーヒー販売と障がい児・者の方の手作りパン販売。 販売にボランティアを育成。 月1回 第3火曜日 11時半～14時
21	シルバリーハビリ体操	平成28年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	介護予防を目的に行う。個々の身体に合わせて健康維持を目標に行う。	1：高齢者	5	近隣の介護施設職員に依頼して、ストレッチ、ボール、体操棒、レクリエーション等を行う。 月2回 毎月第2、第4火曜日14:00～15:00
22	すこやかお食事会	平成28年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	エリアを分けて、地区社協中心で民生委員、地域のボランティアで昼食の提供を行い交流する。	5：地域	1	隔月（奇数月）開催。食事の提供、交流、レクリエーション。
23	認知症サポーター養成講座	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症への理解を深め、地域全体での見守り体制を構築していく。	5：地域	4・6	主に地域住民や担当エリア内すべての小学校・中学校・大学・企業を対象に、認知症の病識や認知症状が見られる方への対応方法などを伝えていく。 （昨年も実施した団体については引き続き年1回実施）
24	出張相談	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	主にたちばな台地区の住民の介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の相談の受付を目的とする。	5：地域	1	たちばな台地区の地域住民（主に高齢者）の身近な相談場所として、介護予防・介護保険・福祉サービス・権利擁護等の受付を行う。 月1回 第1火曜日
25	ふれあいサロン	平成30年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	主に高齢者の茶話会として行ないます。集まりを通して、介護予防に関する情報発信をしていきます。	1：高齢者	5	ハマトレ、ボードゲーム、昼食会を通して、ご近所の情報交換、同年代の仲間づくりに繋がります。概ね毎週火曜日開催
26	鴨の花のとも	平成30年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	生け花をきっかけに、住民の交流を図り、多世代交流の場として行う。	1：高齢者	5	地域の生け花教室から講師を招き、生け花の基本から季節に応じた作品を作る。門下生の実演の場として役立っている。 月1回 毎月第4土曜日10:00～12:00
27	鴨志田フォトサークル	平成31年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	フォト活動を通じての地域住民同士の交流。地域の行事などを記録するボランティアの育成を行う。	1：高齢者	5	季節に合わせた撮影会と講習会を企画し、交流会として食事会等を行う。ケアプラザや地域行事への記録係としてボランティア参加予定。 月1回、その他不定期。
28	シニアボランティア説明・登録会	令和23年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	ボランティアの育成 ボランティア同士のつながりづくり	1：高齢者	5	生活支援コーディネーターとデイサービスの管理者が口話し、説明する。ポイントカードを協会から発行し活用してもらう。 年1～2回不定期
29	気づきの和連絡会	令和2年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	住民や児童・学生、地域で働く人々が連携し、まちで見守りの輪を広げる取組。中里北部地区の取組。	6：地域	5	必要に応じた会合を開き、地域でのニーズに合わせた活動を展開する。 年4回
30	四季のコンサート	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域活動でレクリエーションを目的に活動している、個人や団体の発表の場づくり。団体の会員募集など活動の活発化の後方支援。ケアプラザの周知。地域の方の生活圏内での楽しめるイベントを提供し、引きこもりを予防する。	5：地域	1	季節や行事に合わせて、コンサートやレクリエーションを行う。 年1～4回
31	収穫体験会（サツマイモ）	令和2年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域住民の交流を目的に行う。ボランティアの活躍の場づくり、新しいボランティアへの活動参加促進。親子、子育て支援。自然とのふれあい。	5：地域	1.3.4	10月～11月に収穫。
32	情報交換会	令和2年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	インフォーマルサービス関係者と事業所の顔の見える関係づくり	1：高齢者	5・6	企業、民生委員、居宅介護支援事業所のケアマネジャーが集まり、顔の見える関係づくりを行う。 年1回
33	手先活き活き講座	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	手先を使って介護予防につなげる。多世代で参加し楽しめるプログラムを提供する。	5：地域	1	四季折々に多世代で楽しめるプログラムを提供する。今年度は「干支人形を作ろう」をテーマに年1開催した。

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
34	デジタルライフを楽しむ会	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	シニアのデジタルライフサポート。地域住民のライフワークサポート。地域の仲間づくり。ボランティア育成	5:地域	1	講師を招き、PC、タブレット、スマホなどを使って、生活を便利にしたり、楽しみを拡げるための講座。地域貢献になるボランティア活動参加。 毎月3回 第1.2月曜日
35	ぬりえサロン 彩(SAI)	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者が自宅で楽しむことを目的とした講座。スキルアップもできて、やり甲斐と仲間づくりを行う。	1:高齢者	5	講師オリジナルの大人向けの原画を提供し色鉛筆で塗り進める。 月1回 第3金曜日
36	放課後支援プログラム	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	児童の放課後の居場所づくり。教える側のボランティアの育成。	4:子ども・青少年	1-5	英検取得、ロールプレイなどを取り入れた英語支援をはじめ、絵画、囲碁、ダンスなどを取り入れ、学校が終了した時間帯への居場所を広げる。 月8回
37	あおば音楽遊びの会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	プロの音楽家が集まり、地域の親子に良質な音楽の提供と興味、継続していく中で参加の親子とのコミュニケーションを図り、子育て支援を行う。	5:地域	6	専門家による演奏や読み語りなど行う。 月1回
38	鴨ちゃんカフェ	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の交流(多世代交流)。ロコモ予防(認知カフェ)。ケアプラザの周知。	5:地域	1,2,3,4	近隣の2店舗が輪番で共催して場所を提供し、職員が出向いて地域向けの集まりの場をひらく。 毎月第3月曜日 奇数月 15:00~16:00 偶数月 10:00~11:00
39	かるがもクラブ	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	世代間交流。子どもの情操教育。シニアの介護要望。障がい児・者のための音楽療法。日曜日の居場所の提供。	5:地域	1,2,3,4	講師を招いて年齢に関係なくトーンチャイムを楽しむ。機会があれば発表会を行う。 月2回
40	子育て支援ネットワーク	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	こども家庭支援課、ラフール、民生委員・児童委員・近隣の子育て施設との情報交換会。	7:その他	5	こども家庭支援課、ラフール、民生委員・児童委員、ケアプラザ内で子育て支援を行う団体、赤ちゃん訪問のエリアの保健師さんを招いて情報交換会を行う。 年1回
41	古典文学を楽しむ会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	古典文学を通じた高齢者の仲間づくりや生き甲斐づくりを行う。	1:高齢者	5	長編の「枕草子」を読み進める中で、楽しみや地域での仲間づくりを目的に継続した活動に結び付けサークル化を目指す。 月2回 毎月第2.4土曜日
42	手和の会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	既存団体の地域貢献とやり甲斐づくり。手話を継承する新しい人材の育成。手話の普及啓発。身近な拠点での活動に結び付けきっかけをつくる。	1:高齢者	5	地域の手話グループが担い手になり、手話講座を開催。新しい人材の育成を行う。 月1回
43	絵本コンサート	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもから大人までが楽しめる絵本の読み語り活動展開。ボランティア育成。基礎知識を学び、講座を通じた仲間づくりを行う。	5:地域	1-2-4	定例で講師を招いて勉強を行う。毎月子育て支援の場とテイクサービスで読み語りの実践をボランティア活動として行う。また、「絵本コンサート」と題して地域向けのコンサートを年に1~2回開催する。 月2回(定例とボランティア) 毎月第2火曜日、第4木曜日10:00~12:00 12月に絵本コンサートを開催した
44	いきいき暮らしに役立つセミナー	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	専門家を招いて地域のライフワークに役立つ講話を行い、質疑応答で疑問に答え、中でも専門分野に繋げるべき案件があれば迅速に対応するきかけとする。	5:地域	1	予め講話の内容を講師と確認し、地域に発信したい内容をファイナンスアドバイザー他専門分野の方が集まって順番を追って「暮らしに役立つ講話」を講話する。質疑応答に丁寧に答え、アンケート調査や振り返りを行う。 年7~8回
45	歴史謎解きシリーズ	令和3年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	専門家を招いて、歴史を深く学ぶ。	1:高齢者	5	専門家を招き、歴史講話を聴く。 年6回
46	サードプレイスカラフル	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子ども支援 地域と学生の繋がりづくり 世代間交流	4:子ども・青少年	5	学生ボランティアを招いて子ども向けのプログラムを企画・実施する。年に2回1日プログラムでカレーを作って食べる。毎月1回 第1日曜日9:00~12:00または12:00~15:00
47	キッチン染色	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	大学との連携 世代間交流	5:地域	1-2	玉ねぎでシルクスカーフを染める。その他赤ワイン、カレー粉などでの染色の仕方を講義。 年1回
48	毛糸遊びの時間	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	趣味を通じた仲間づくり 高齢者の介護予防と生きがいづくり ボランティアの育成 区域や地域手芸団体との交流 認知症の理解を深めるための啓発活動の普及	1:高齢者	5	編み物、裁縫をきっかけに地域住民の仲間づくりとして行います。令和6年度からは認知症マップづくりに参加して、地域の中のマップづくりに興味のあるボランティア育成を協働して行う。 月2回第1・3月曜日 9:00~12:00
49	姿勢美人講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	体幹トレーニングを取り入れ、主として若年層の参加を狙い、健康と世代間交流を目的に行う。	5:地域	1	体幹トレーニングを行う。 毎月第1・3水曜日 15:30~17:00 月2回

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらった事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
50	セルフカウンセリング講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ワークを取り入れながら進めることで、自分の内面を知ったり、他の方の話の中や講師から学び、現在抱えている問題があれば解決できるように支援する。	5:地域	1.2	講師を招いてセルフカウンセリングの入門から基礎を学ぶ。 年1～2回
51	登録団体懇親会(助成金の説明会と使い方の発表)	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体の活動を活発化する 社会福祉協議会の活動の周知や理解 ケアプラザの活動周知や理解 団体同士の横のつながり作り	5:地域	1.2.3	登録団体がケアプラザを定期的に利用している団体が集まって、活動報告を行い、社会福祉協議会より助成金の活用について説明をしてもらう。
52	みんなの学習室	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	専門機関との協働(あおばコミュニティラス)。ユース(学生)との繋がりづくり。 児童の学習支援。 ケアプラザの周知。	4:子ども・青少年	5	あおばコミュニティラスと協働し、夏休みの児童の学習支援を行う。支援者は高校生・大学生。 年6回
53	コグニサイズ	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	体操や脳トレを取り入れた介護予防 地域の仲間づくりと健康増進	1:高齢者	5	講師を招いてコグニサイズ、椅子ヨガなどを取り入れた体操を行う。セルフトレーニングができるように、丁寧な指導で自宅での実践ができるようなフォローを行っていく。
54	園芸講座	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	園芸講座を通じてボランティアの育成や、新しいボランティア人材の発掘を行う。	5:地域	4	専門家を招いて園芸の知識や実践を学ぶ。ボランティア募集を行い、花壇を綺麗にするボランティアとして活動できる場の提供を行う。 年2～4回
55	くすりの話	令和5年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	エリアの薬局との連携 地域住民への地域包括支援センターの周知 薬局の機能周知 薬の正しい知識を学ぶ機会の提供	6:事業者	1.5	講座前にケアプラザ包括の周知。包括エリア内の薬局と連携し、テーマを決めて薬剤師が講話をする。年間2回の鴨めーる記事掲載と、講座の解説 年2回
56	ジャズボーカル講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	英語で歌うジャズを通じて仲間づくりと生きがいづくりを行う。 ティンサービスや地域でのボランティア活動に参加できるきっかけや人材を育てる。	1:高齢者	5	講師の弾き語りで4曲くらいを仕上げ、地域で発表する。年10回
57	楽しい朗読講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	シニアの仲間づくりと生甲斐づくり 口腔ケアなど介護予防	5:地域	4	講師を招き朗読を楽しむ 全6回
58	地域向け麻雀大会	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民同士のつながりづくり 脳トレ	1:高齢者	3	概ね高齢者が参加して景品を準備しながらトーナメント制で健康麻雀を行う。不定期
59	歌声家族	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者の口腔ケア 高齢者の仲間づくり 高齢者の引きこもり防止 高齢者の生きがいづくり	1:高齢者	3	ギタリストの演奏で、70.80年代の唄を歌う。時々太鼓を使って脳トレをする。 毎月1回 概ね第3金曜日 13時～15時
60	eスポーツを楽しもう！体験会	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	市の推奨事業の一つとなる「eスポーツ」を体験して団体で導入できる仕組みを知る。体験することで、注意事項や楽しさを知る。	5:地域	1.4	市の職員も含めて、指導者を招き体験会を行う。 単発(年1回)
61	デジタル紀行	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティア育成。旅行を楽しめなくなった高齢者が回想したり、映像で楽しめる機会の提供。若年層の旅行計画の参考になる内容でケアプラザへ足を運ぶきっかけ作り。	5:地域	4	映像と語りを通じて外国紀行を楽しむ。講師を招いての受け身の活動から住民主体の活動展開を目指す。年4回
62	にじいろ合唱団	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	口腔、活舌の訓練で介護予防。 活動を通じての仲間づくり。	1:高齢者	5	プロの声楽家を招き、腹式呼吸、横隔膜の使い方など声の出し方の訓練を行う。期間中に2曲挿入歌を上げる。 月1回
63	ホカツの健康チェック	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	介護予防、同年代の仲間づくりを目的に行います。地区の保健活動推進員の協力を得ながら、高齢者の孤立化を防ぎ、健康意識を高める。	1:高齢者	5	保健活動推進員が主体で区から必要な測定器を借りて、地域向けに測定を行う。ケアプラザも協働しケアプラザの活動周知や保健師からの健康口話含む。 年1～2回
64	水墨画	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	自宅でも手軽に楽しめる趣味活動の啓発 水墨画を通じての地域空同士の顔の見える関係づくり。 ボランティアの育成	5:地域	1.2.3.4	隔月(奇数月)開催。専門課を招いてはがきサイズで水墨画を楽しむ。
65	絵本の読み語り 育成・実践講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	読み語りの活動の広がり求めて人材発掘、育成を行う。社会参加へのきっかけづくり。	1:高齢者	2・3・4・5・6・7	講師を招き読み語りの基本を学び実践する。育ったボランティアの活動にも参加する。全4回。
66	英語で朗読の会	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	英語を通じたコミュニケーション場づくり。世代間交流。生きがい、遣り甲斐づくり。	1:高齢者	5	講師を招いて、発音を重視した英会話を体験しながら、スキルアップを行う。 月1回

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
67	鴨志田フリースペース	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	放課後の子どもの居場所づくり。日中の不登校親子の居場所の提供。少人数制の活動者の支援。地域の顔の見える関係作り。	5:地域	4	終日のラウンジ開放に加えて、地域ケアルーム限定で空きがあるときだけ利用の許可を行う。
68	フードサポート	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の一人親、多国籍の親子へのアプローチと顔の見える関係づくり。来館時のヒアリングと専門機関との連携で支援の和を広げる。	3:養育者及び乳幼児	5	社会福祉協議会が応募の取りまとめを行う。開催周知はケアプラザでの行い、この事業をきっかけにケアプラザを周知し、来館時に簡単な実情が把握できるよう声掛けをする。情報の共有を行いその後の見守りに繋げる。
69	楽しい料理時間	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ニーズを拾いながら専門家を招き料理を学び、作る中で地域の方と繋がるきっかけを作る。	5:地域	1,2,3	豆料理、みそ仕込み、簡単にできる手作りパン他通年
70	鴨志田囲碁倶楽部	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	囲碁を通して、住民の知り合うきっかけ、親睦を深める目的で開催。参加者による教室の企画・運営もを行い、ボランティア活動を広げていく。	1:高齢者	5	講師に学びながら囲碁を楽しむ。 月2回 第1火曜日 13:00～17:00 第4日曜日 13:00～17:00
71	デッサンから学ぼう	平成27年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	デッサンの活動を通じて地域住民同士が交流を行う。	5:地域	1-4	講師を招き、コラージュ、墨絵、水彩画など、個々の希望に合わせて作品づくりができる。手作りの会です。月1回 毎月第1月曜 午後クラス 13:00～15:00
72	かもマチ食堂	平成28年度	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	子どもから大人まで集まる、異世代交流の場として開催。地域住民が町の先生として、子供たちに調理や遊びを提供し、住民の孤立化を防ぐ取り組みです。	5:地域	1-2-3	土曜の午後の多世代の昼食を含めた居場所。毎月第4土曜日
73	ポッチャ体験会	令和3年度	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	スポーツ推進員や自治会などと連携し地域の方にポッチャを知ってもらう機会を作り、ゲームを楽しむ。	5:地域	1-2-6	スポーツ推進員、連合自治会と連携して地域住民同士の交流を図る。 月1回
74	鴨志田健康麻雀初心者講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域でまだケアプラザを知らない方が麻雀を通じて、ケアプラザの活動に参加するきっかけづくり。健康麻雀を通じての介護予防と仲間作り。	1:高齢者	5	健康麻雀ボランティアの会のメンバーと地域の麻雀をしたことのない方が集まって麻雀を楽しむ。 月2回 ※卒業制度(2年間)あり
75	ガイドボランティア養成講座	令和8年度	2:地域活動交流事業	3:発展させるねらい	障がいのある方への理解を深める。ボランティアの育成	5:地域	2-3-4-5-6-7	講師を招いての障がいの方へ理解が深まる講話。体験。ボランティアからの話を含めながらの茶話会。6月4回
76	あおば子ども食堂	令和8年度	1:地域活動交流事業	4:発展させるねらい	放課後の子どもや親子の支援。貧困・不登校・母子・父子家庭など困難ケースの早期発見。ボランティアの育成。	3:養育者及び乳幼児	2-3-4-5-6-7	あおば子ども食堂を招き運営する中でエリア内のボランティアを育成して、継続支援ができる仕組みを作る。毎週水曜日17:30-18:30